

王を生かしておきたいと処置を依頼



チョ・ハクチュ
領議政 (ヨンイジョン)
国の実権を握ろうと画策

漢陽
(ハンニャン)

”生死草”で処置

東菜 (トンネ)



チョ・ボムパル
府使 (プサ)
チョ・ハクチュの命で赴任



別将ボミル
王妃の兄



王妃：ケビ・チヨシ
妊娠中

婚姻



▲王
病で死亡
医員イ・スンヒの処置で化け物

側室の子



■イ・スンヒ
持律軒 (ジュールホン) の医員
化け物となり死亡

師匠



ソビ
医女

惨事に生き残った



ヨンシン
謎の多い男
戦闘能力が高い

謀反企ての首謀者として捕らえられた

父の真相を知るため東菜へ



イ・チャン
次の跡継ぎ候補ゆえ、
世子 (セジャ) と呼ばれている



ムヨン
護衛武士
身重の妻がいる

信頼関係

儒林らは発起
世子を次期王に。
チョー族の隙を伺っている